



顧客契約書

1. 契約の対象

1.1. 本契約は、当社のサービス提供の条件を規定している。当社は、顧客に以下のサービスを提供している：金融市場における業務の遂行、組織化された市場に提供するあるいは提供しない金融ツールとの取引を行うこと。また、本契約は、上記のサービス規定に関連して当事者間に支払いの管理を規定している。本契約に同意することにより、顧客は以下の事項を遵守保証する。

1.1.1. 顧客が私人である場合、法的成人年齢に達していること。法人である場合、企業は能力を有し、顧客を除く取引先は、顧客の取引口座で行われる取引に関して請求権または義務の権利を有しない。

1.1.2. 顧客取引口座でのすべての取引は、本契約に従って本契約に行われる。

1.1.3. 個人情報の変更または修正、或いは身分証明書類の期限切れの場合、顧客は 3 営業日以内に変更/有効期限について当社に通知する必要があります。通知は、顧客の氏名、口座番号、電話番号、顧客の有効なパスポートまたは ID カード、住所の証拠（最近の公共料金の請求書やか銀行取引明細書など）を記載した電子メールで送信する必要があります。通知は署名され、スキャンされてから、顧客が口座を開設した時に登録した電子メールから support@fbs.com に送信しなければなりません。当社は、顧客を検証し、適用可能な顧客確認の規制を遵守するために、他の検証書類を請求する権利を有します。本条の条項を順守しない場合は、本契約の違反になり、顧客の口座が閉鎖される恐れがあります。

・顧客が私人である場合、登録フォームを個人的に提出する。

・顧客が法人の場合、担当者が登録フォームを提出する。

1.2. 顧客表示

1.2.1. 顧客は、本契約に自由意思で参加し、本契約の条件、約束、条項を実行すること、および本契約上またはその他の理由で本契約の締結または履行を禁止・制限しないこと、また本契約に基づく履行若しくは履行が、当社およびその他の個人や団体との間の他の契約違反または違約ではないことを、表意し、保証し主張することになります。

1.2.2. 顧客は、当社が顧客の活動を監視する権利を行使し、当社プラットフォーム上で顧客の行動および取引の一貫性を確認する権利を行使することを理解し、明示的に同意します。

1.2.3. 顧客は、本契約書のすべての条件を受け入れることに同意するものとします。

2. 当社のサービス

2.1. 「当社のサービス」とは、当社が提供する双方向サービスまたはソフトウェアを指し、顧客が以下を行うことができる。

2.1.1. 当社または当社が許諾する第三者を接続し、当社または当社が許諾する第三者から情報や相場を受け取る。

2.1.2. インターネットに接続された顧客のパソコン（または同様のデバイス）と当社の認定ネットワークとの間の電子データ伝送を含む、メタトレーダー4.0 ソフトウェアを使用して、当社を通じて金融市場で取引を実行する。

2.2. 本契約に同意する場合、顧客は通信規約を読み、取引端末及び当社のライブチャットでのみ注文を行うことができることを確認する。

2.3. 当社のサービスには、メタトレーダー4（MT4）とメタトレーダー5（MT5）ソフトウェアパック、技術分析手段、及び当社のサービスと共に提供される第三者のサービスがある。

2.4. 顧客は、事前の通知なしに、本契約に基づいて提供される当社のサービスを変更、追加、改名、または未変更のままにすることができることを確認する。また、顧客は、現在当社が提供するサービスに加えて、将来変更、追加または改名する可能性のあるサービスに本契約が適用されていることを確認する。

2.5. 取引に関する限り、当社は執行サービスのみを提供し、資産管理や勧告は提供しない。

2.6. 当社は、（本契約に定める場合を除き）以下の責任を負うものではない：

2.6.1. 顧客の取引ステータスを追跡し、顧客に通知する；

2.6.2. 顧客のオープンポジションをクローズする；

2.6.3. メタトレーダー4 取引プラットフォームで提供されている相場とは異なる相場で顧客注文を実行しようとする。

2.7. 当社のサービスには、取引を行うために顧客に関わる勧告や情報の提供は含まれていない。例外的な場合は、当社は顧客に情報、推奨またはアドバイスを提供する権利を留保する。しかしこの場合、当社はそのような勧告及びアドバイスの結果に対していかなる責任を負わない。当社は、顧客のポジションをクローズまたは却下する権利を有しているにもかかわらず、不正確な情報や間違いの結果として顧客によって行われた取引はすべて完全に有効に存続し、顧客及び当社の両方にとって必須である。

2.8. 当社は税務当局ではなく、ベリーズの法令に従って行動している。両当事者は、自主的かつ自立的に税法やその他の義務を遵守する。

2.9. 当社は、顧客の行為または当社との相互作用は不相当と判断する場合に、顧客を辞退させて預金を引き出す権利を有する。

2.10. 差金決済取引（以下、CFD という）の基本資産または通貨の実際供給は、取引内で行われな
い。すべての利益と損失は、ポジション終了直後に顧客の取引口座から/に控除/入金される。

3. 注文とリクエスト

3.1. 現在取引条件に関する完全な公式情報は、www.jpfb.com の「取引条件」セクションに記載されている。当社は、第 7.3 条に記載のとおり、事前通告により取引条件を変更できる権利を留保している。

3.2. 顧客の注文とリクエスト

3.2.1. 取引中に、以下の実行方法が適用される。

3.2.2. 先物 CFD 及び株式 CFD 用「市場の実行」方法；

3.2.3. 外国為替取引ツール用「市場の実行」方法；

3.2.4. メタトレーダー4 の取引端末を使用して提供される顧客の注文は、一般的に次の手順を実行する：

- a) 顧客は電子注文する；
- b) 顧客端末は、注文または要求をサーバーに送信する；
- c) 顧客端末とサーバーとの間に安定した接続がある場合、その注文はサーバーによって受信され、確認される。
- d) 注文が有効な場合、待機する。この際、「お待ちください。注文処理はサーバーによって開始されています」というメッセージが、顧客端末の「注文」画面に表示される；
- e) サーバーは、注文処理結果を顧客端末に返す；
- f) 顧客端末とサーバーとの間に安定した接続がある場合、端末は注文を受け取り、または処理結果を要求する。

3.2.5. 顧客は、送信された注文が「注文を受け入れました」の待ち時間にある間のみ取り消すことができる。この場合、顧客は「キャンセル」ボタンを押す必要がある。メタトレーダー4 プラットフォームの特質により、注文の取り消しは保証されない。

3.2.6. 注文がディーラーに達し、「注文は処理中」状況の場合、本注文は取り消すことができない。

3.2.7. 注文処理時間は、顧客端末と当社のサーバーとの間の接続、及び現在の市場状況に依存する。通常の営業時間内に注文処理時間は普通 1～5 秒である。不規則な市況の場合、処理時間が長くなる可能性がある。

3.2.8. 当社が顧客の要求を処理している間に現在の金融商品の相場が変更された場合、当社は新しい価格（買い呼び値/売り呼び値）を使用する権利を留保する。この場合、顧客の要求は新しい価格で処理される。

3.2.9. 顧客の要求は、以下の場合に拒否される：

- a) 市場開放中、最初の相場が取引プラットフォームによって受け取られる前に注文が送られる場合；
- b) 不規則な市況の場合；
- c) 十分なマージンがない顧客の場合。この際、ジ取引プラットフォームによって「相場無し」又は「お金が足りません」というメッセージが表示される。
- d) 顧客が 1 分間に 30 件を超える請求を行う電子アドバイザーを使用する場合、当社は EA を禁止する権利を留保する。

- e) スプレッドが固定されているか、スプレッドのない注文手数料が固定されている商品の場合、当社は、基本契約のスプレッドが固定スプレッド又は手数料額を超えた場合、「取引は無効になっています」というコメントとともに、「クローズオンリー」モードに変更し、新規注文を拒否する権利を持つとする。

3.2.10. 注文及び要求を送信する一般的な手段は、取引端末である。注文及び要求は、電話やライブチャットで送信することもできる。

3.2.11. 非常な場合には、異なる顧客による同じ IP アドレスの使用は、この IP アドレスから実行されるすべての口座からのすべての注文が同じ顧客によって実行されるものとする理由になることができる。

3.2.12. 市場外の相場によってオープン又はクローズした注文をキャンセルすることができる：

- a) 注文は市場外の相場によりオープンした場合；
- b) 注文は市場外の相場によりクローズした場合。

3.2.13. 当社は、関連した市場（通貨先物や現物通貨など）における裁定取引の使用を認めていない。顧客が裁定取引をクリアまたは隠ぺいのいずれかの方法で使用する場合、当社はその注文をキャンセルする権利を留保する。

3.2.14. 当社は、本契約を遵守しない場合に、顧客の注文をキャンセルする権利を留保する。

3.3. 取引事業

3.3.1. 買い注文は売り呼び値（Ask price）で開く。売り注文は買い呼び値（Bid price）で開く。

3.3.2. 買い注文は買い呼び値で決める。売り注文は売り呼び値で決める。

3.3.3. ポジションのロールオーバー。オープン注文へのスワップ追加/控除は 23 時 59 分から 00 時 10 分まで取引プラットフォームの時間に実施される。そのため、スワップは取引プラットフォーム時間 23 時 59 分から 00 時 00 分までの間に開いていたすべての注文に追加/控除になる。

3.3.4. 取引期間（有効期限）が限定された CFD 取引を行う場合、一契約上で決済がされる注文全ては、最終のクオートでクローズされます。

3.3.5. 通常の市況では、ディーラーは契約明細書に記載された範囲内でスプレッドを維持する。

3.3.6. 以下の場合、スプレッドを増やすことができる：

- 一般条件と異なる場合、事前通知なしに、すべての当社の顧客のため；
- 契約内容の変更が事前に当社のウェブサイトを更新して、すべての顧客のため；
- 不可抗力の事態が発生した場合には、事前通知なしに、すべての顧客のため；
- 契約に記載されているツールの通常の市場規模を超える要求のため。

3.3.7. 取引口座のスプレッドは、経済的、政治的およびその他のニュース発表の前に、発表中や発表後、発表の間、市場開放時（月曜日）や低市場流動性の時、市場状況市場状況が高いスプレッドを条件とする場合に広げることができる。

3.3.8 固定スプレッドまたは固定手数料の商品については、基本契約のスプレッドが固定スプレッドを超える場合にスプレッドを引き上げる権利を有する。

3.4. 注文を開く

3.4.1. 注文を提出するための必須パラメータは次のとおりである：

- ツール名；
- 取引量；
- 注文種類

3.4.2. エキスパートアドバイザー（以下、EA という）を使用せずに顧客端末を利用して注文を開くには、顧客は、当社の相場が満たされた時点で「買う」又は「売る」ボタンを押す必要がある。

3.4.3. EA を使用しながら顧客端末を利用して注文を開くには、現在の相場で取引を実行する注文する必要がある。

3.4.4. オープン注文の注文処理

- a) 顧客のオープンポジションの注文をサーバーに送信する瞬間に、取引口座のマージンフリーの自動チェックが実行される。必要なマージンがある場合、注文が開かれる。マージンが十分ではない場合、注文は開かれず、サーバーに資金がないことに関する通知が作成される。
- b) 「市場の実行」取引ツールの場合、注文を開くための相場は、要求されたものと異なる場合がある。
- c) サーバーのログファイルに表示されているオープン注文に関する注記は、顧客の要求が処理され、注文が開かれたことを示している。取引プラットフォーム上の各オープン注文はティッカーを受け取る。
- d) 市場開拓時に取引プラットフォームに最初の相場が表示される前に、処理のために提出されたポジションを開く注文は、拒否される。この場合、顧客端末ウィンドウに「相場無し/取引禁止」というメッセージが表示される。ディーラーが間違っって前日の価格で注文を開く顧客の要求を処理した場合、当社は本注文を取り消す責任がある。そのような場合、当社は顧客に連絡し、それについて通知する。

3.5. 注文を閉じる

3.5.1. EA を使用せずに顧客端末を利用して注文を閉じるには、顧客は、当社の相場が満たされた時点で「閉じる」ボタンを押す必要がある。

3.5.2. EA を使用しながら顧客端末を利用して注文を閉じるには、現在の相場で注文を閉じる注文する必要がある。

3.5.3. 注文を閉じるには、以下の「ストップロス」や「利益を得る」の注文を使用することができる。

3.5.4. ポジションを閉じるための注文の処理は以下のとおりである。

- a) 取引口座のオープン注文のリストに 2 つ以上のロックされたポジションがある場合、それらのいずれかを閉じるための要求又は注文を生成している間に、ドロップダウンの「種類」リストに「閉じる」オプションが表示される。それを選択すると、逆方向の 1 つ又は複数のオープンポジションが表示される。リス

トから必要なポジションをマークした後、「閉じる # ... # ...によって」というボタンが有効になる。このボタンを押すことにより、顧客は等しい量のロックされたポジションを閉じるか、または異なる量の 2 つのロックされたポジションを部分的に閉じる。そのような場合には、より小さいポジションと大きい方の対称部分が閉じ、より大きな方向の新規ポジションが開いて、新しいティックアを受け取る。

- b) 取引口座のオープン注文のリストに 2 つ以上のロックされたポジションがある場合、それらのいずれかを閉じるための要求又は注文を作成する際に、ドロップダウンの「種類」リストに「複数閉じる」オプションが表示される。それを選択すると、指定されたツールのすべてのポジション・リストが表示され、「...用複数閉じる」ボタンが有効になる。このボタンを押すことにより、顧客は本ツールのすべてのロックされたポジションを閉じる。そのような場合、新規ポジションは、より大きな合計量の方向に開いたままであり、新しいティックアを受け取る。注意！フローティングスプレッド用ツールでは、「閉じる」および「複数閉じる」の機能は動作しない。
- c) ポジションを閉じるに関する注記がログファイルに表示された場合、これは、顧客のポジションを閉じる注文が処理されたことを意味する。
- d) 市場開拓時に取引プラットフォームに最初の相場が表示される前に、処理のために提出されたポジションを閉じる注文は、ディーラーによって拒否されるものとする。この場合、顧客端末ウィンドウに「価格がありません」というメッセージが表示される。ディーラーが間違っって前日の価格で注文を閉じる顧客の要求を処理した場合、当社は本注文を取り消す責任がある。そのような場合、当社は顧客に連絡し、それについて通知する。
- e) 取引ツールに「市場の実行」の種類が使用されている場合、注文を閉じるための相場は、要求されたものと異なる場合がある。

3.6. 強制的なポジションの閉鎖

3.6.1. 顧客口座でのマージンレベルが 40% 未満になると、マージンコールが発生する。当社は、顧客のポジションを閉鎖する権利を有するが、責任を負わない。ポジションを閉じる決定はサーバーによって行われる。

3.6.2. マージンレベルがオープンポジションを維持するために必要なマージンの 20% を下回る場合、当社は、事前通知なしに、顧客のオープンポジションを強制的に閉じる権利を有する。

3.6.3. 本契約の第 3.6.2. 条を実行する場合、経常収支は、ストップアウトの命令を発するサーバーによって制御される。ストップアウトは、顧客の注文の先着順制で現在の市場相場に基づいて実行される。強制的なポジションの閉鎖は、サーバーのログファイルに「ストップアウト」と表示される。

3.6.4. 本契約の第 3.6.2. 条を実行する場合、顧客はいくつかのオープンポジションを有するものとし、最初に終了するポジションは変動損失が最も大きいポジションである。

3.6.5. 必須ポジション終了後、顧客口座残高がマイナスの場合、本口座に補償が追加され、口座残高がゼロに設定される。しかし、特別な場合（当社が顧客の行為を意図的行為とみなす場合）には、当社は顧客からの債務の支払いを請求する権利を留保する。

3.6.6. FBS は、顧客が異なる登録データ（例えば、週末または取引時間の間に開かれている同じ取引ツールで反対の注文を開く場合）で 2 つ以上の口座を持つと考えられる理由がある場合、ある口座残高を上回る損失を、顧客の別の口座から差し引く権利を留保する。

3.6.7. 顧客口座に残高が固定されている場合、当社によって補償された資金額は、当日支払うキャッシュバック手数料の総額から控除される。

3.7. レバレッジの変更

3.7.1. 当社の顧客に対するレバレッジの変更は、24 時間に 1 回のみ可能である。顧客が行った取引のセキュリティ確保のため、取引モード（取引注文がある）であれば、レバレッジを変更することは不可能である。

3.7.2. 当社は、事前通知なしに表 1 による資本合計に応じたレバレッジ限度に基づいて、また本契約の第 7.3 条に従って事前通知をして、いつでも顧客口座のレバレッジを変更する権利を有する。

3.7.3. 当社は、既にオープンポジションや再開されたポジションに本契約の第 7.3 条を適用する権利がある。

レバレッジをジ	上限	
1:3000	\$200 (米ドル)	€200 (ユーロ)
1:2000	\$2000 (米ドル)	€2000 (ユーロ)
1:1000	\$5000 (米ドル)	€5000 (ユーロ)
1:500	\$30000 (米ドル)	€30000 (ユーロ)
1:200	\$150000 (米ドル)	€150000 (ユーロ)
1:100	無制限	無制限
1:50	無制限	無制限

3.7.4. 月曜日の市場開放時に顧客のリスクを最小限に抑えるために、顧客が週末にオープン注文を行った場合、当社はレバレッジを引き下げ、マージンの要件を数倍変更する権利を留保する。

3.7.5. すべての取引口座において金属、CFD、仮想通貨の取引に対するレバレッジは、以下の通り設定されています：

- 金属取引 レバレッジ 333 倍
- CFD 取引 レバレッジ 100 倍
- 仮想通貨取引 レバレッジ 3 倍

4. 注文の説明

4.1. FBSトレーダーの取引プラットフォーム注文種類

4.1.1. ポジションを開くために次の注文種類（未決注文）は、FBSトレーダーの取引プラットフォームにある。

- a) 「買いストップ」 - 注文発注の瞬間に現在の注文よりも高い価格で買うポジションを開くことを期待している；

- b) 「売りストップ」 - 注文発注の瞬間に現在の注文よりも低い価格で売るポジションを開くことを期待している；
- c) 「買い限度」 - 注文発注の瞬間に現在の注文よりも低い価格で買うポジションを開くことを期待している；
- d) 「売り限度」 - 注文発注の瞬間に現在の注文よりも高い価格で買うポジションを開くことを期待している。ポジションを閉じるために次の注文を使用することができる；
- e) 「ストップロス」 - 注文発注の瞬間に現在の注文より、顧客に対してよりも利益を少ない相場で、以前に開かれたポジションを閉じることを期待している；
- f) 「利益を得る」 - 注文発注の瞬間に現在の注文より、顧客に対してよりも利益を高い相場で、以前に開かれたポジションを閉じることを期待している；

4.2. 発注時間と注文の有効期間

4.2.1. 顧客による注文の発注、変更、削除は、次のツールで取引が許可されている期間中にのみ行われる。各ツールの取引時間は、ツール仕様書に記載されている。

4.2.2. 不規則な市場状況が発生すると、特定のツールを使用した取引は、取引の原因が取り除かれるまで、強制的に停止される場合がある。

4.2.3. 金融ツールのすべての未注文及び「ストップロス」注文、「利益を得る」注文は、GTS ステータス（「Good Till Cancelled」（指定した値段での売買注文で、約定されるか注文を出した人が取り消すまで有効な注文））を持ち、無期限で受け入れられる。顧客は、発注の日付と有効期限を設定し、「有効期限」欄に日付と時刻を記入する権利がある。

4.3. 発注規則

4.3.1. 顧客が未注文を発注すると、以下のパラメーターが決定される。

- a) ツール名；
- b) 注文量；
- c) 注文種類（買いストップ、買い限度、売りストップ、売り限度）
- d) 注文レベル

4.3.2. 顧客の注文で決定されたパラメーターに加え、次の注文パラメーターを表明することができる：

- a) 未決注文のストップロスレベル。0.0000 の値は、ストップロスが発注されていない（または前に提出された場合、削除された）ことを意味する。
- b) 未注文の利益を得るレベル。0.0000 の値は、利益を得る注文が発注されていない（または前に提出された場合、削除された）ことを意味する。
- c) 未注文の有効期限

4.3.3. 取引サーバは、以下の場合に注文を拒否することができる。

- a) 1 つ又は複数の必須なパラメーターの値が欠けていたり間違っている場合；

- b) EA を使用せずに顧客端末を用いて未注文を発注すると、「無効な S / L または T / P」というエラーメッセージが表示される場合。

4.3.4. 顧客がオープンポジションに「ストップロス」と「利益を得る」注文を提出すると、以下のパラメーターが決定される：

- a) 発注が行われているオープンポジションのティック；
- b) 「ストップロス」注文レベル。0.0000 の値は、「ストップロス」注文が発注されていない（または前に提出された場合、削除された）ことを意味する。
- c) 「利益を得る」注文レベル。0.0000 の値は、「利益を得る」注文が発注されていない（または前に提出された場合、削除された）ことを意味する。

4.3.5. すべての種類の注文種類は、現在の市場価格に記載されたピップ数より近くに発注されてはならない。各ツールの発注された注文レベルから現在の相場（未決注文）までのピップ単位の最小距離は、当社のウェブサイト上のツール仕様書に記載されている。

4.3.5.1. 注文が不規則な市況で実行される場合、ストップロスのレベルを増加させます。

4.3.6. 現在の相場が「ストップレベル」値よりも注文の S / L または T / P レベルに近い場合、本注文の修了または変更の要求は、以下の通り説明されて拒否される：「変更が無効になっています。注文は市場値に近すぎるです」または「相場なし」と表示される。

4.3.7. 現在の相場が「ストップレベル」値よりも注文の S / L または T / P 価格に近い場合、未注文の設定、変更または削除の要求は、以下の通り説明される：「S / L または T / P は無効ですまたは「相場なし」と表示される。

4.3.8. サーバーのログファイルに注文の発注に関する注記が表示された場合は、顧客の注文が処理され、注文が行われたことを意味する。

4.3.9. すべての未決注文にはティックが付く。

4.3.10. 取引プラットフォームに最初の相場が表示される前に、処理のために発注を受け取った場合、本発注は取引サーバーによって拒否される。顧客端末には「価格はありません/取引は禁止されています」というウィンドウが表示される。

4.4. 注文の変更と削除

4.4.1. 顧客が未決注文のパラメーター（未決注文レベル、本未決注文に対する「利益を得る」及び「ストップロス」）を変更するための注文を提出すると、以下のパラメーターが定義される。

- a) ティッカー；
- b) 注文レベル；
- c) ストップロス注文レベル。0.0000 の値は、「ストップロス」注文が発注されていない（または前に提出された場合、削除された）ことを意味する。

取引サーバーは、1 つまたは複数のパラメーターの間違った値が与えられた場合、注文を削除する権利を有する。この場合、「変更」ボタンは無効化されていない。

4.4.2. 顧客がオープンポジションのストップロス注文または利益を得る注文を変更するための依頼を提出すると、以下のパラメーターが定義される。

- a) オープンポジション用ティッカー；
- b) ストップロス注文レベル。0.0000 の値は、「ストップロス」注文が発注されていない（または前に提出された場合、削除された）ことを意味する；
- c) 「利益を得る」注文レベル。0.0000 の値は、「利益を得る」注文が発注されていない（または前に提出された場合、削除された）ことを意味する。

4.4.3. 顧客が未注文を削除するための依頼を提出すると、顧客は削除注文のティッカーを記入しなければならない。

4.4.4. サーバーのログファイルに注文の変更又は削除に関する注記が表示された場合は、顧客の変更又は削除する注文が処理され、注文は変更または削除されたものとみなされる。

4.4.5. 取引開始時に、最初の相場が取引プラットフォームによって受け取られる前に送られる場合、取引サーバーは変更または削除の注文を拒否する可能性がある。ディーラーが間違っって顧客の注文を処理すると、注文の変更及び 7 削除が削除されることができる。顧客は、取引端末の内部電子メールでそれに関する通知を受け取る。

4.5. 注文実行

4.5.1. 注文は以下の場合に実行される:

- a) 「売りストップ」注文 - 相場フローの買い呼び値が注文レベル以下の場合；
- b) 「買いストップ」注文 - 相場の売り呼び値が注文レベル以上の場合；
- c) 「売り限度」 - 相場フローの買い呼び値が注文レベル以上の場合；
- d) 「買い限度」 - 相場フローの売り呼び値が注文レベル以下の場合；
- e) 「利益を得る」注文 - オープン買いポジションの際、相場フローの買い呼び値が注文レベル以上の場合；
- f) 「ストップロス」注文 - オープン買いポジションの際、相場フローの買い呼び値が注文レベル以下の場合；
- g) 「利益を得る」注文 - オープン売りポジションの際、相場フローの売り呼び値が注文レベル以下の場合；
- h) 「ストップロス」注文 - オープン売りポジションの際、相場フローの売り呼び値が注文レベル以上の場合。

4.5.2. 価格差の場合、注文の実行は次のルールによって決定される。

- a) 未決注文の「利益を得る」レベルが注文開始時の価格差にある場合、注文が開かれたら「利益を得る」の設定は無効になる。この場合、コメントに注記（利益を得ることはキャンセルになりました/価格差）が追加される；
- b) 価格差内のレベルで「利益を得る」注文は、注文相場に記載された通りに実行される；
- c) 価格差内のレベルで「ストップロス」注文は、価格差額の後の最初の相場で実行される。この場合、コメントに注記（ストップロス/価格差）が追加される；
- d) 未注文の「買いストップ」及び「売りストップ」注文は、価格差額の後の最初の相場で実行される。この場合、コメントに注記（開始/価格差）が追加される；
- e) 未決注文の「買い限度」及び「売り限度」は、それらの相場の通りに実行される。この場合、コメントに注記（開始/価格差）が追加される；
- f) 価格差が 300 ピップを超え、利益が記録されている場合、当社はその注文の利益を 300 ピップのみ制限する権利を留保する。

なお、価格差が小さい場合は、注文はそれらの相場の通りに標準モードで実行することができる。

4.5.3.

- a) 通常の市場条件では、注文は指定された価格で当社によって実行される。
- b) 注文は不規則な市場条件下で実行される場合、注文実行価格は顧客を支持しているか否かで異なる場合がある。

4.5.4. 顧客口座で次の条件が同時に満たされた場合：

- a) マージンレベルは、現在口座に設定されているレバレッジ比率を超えません。
- b) 60%以上の総ポジション量が同方向（買い注文か売り注文）に、一つの取引ツールで発注させる；
- c) 総ポジションのこの部分は、市場が閉鎖する 24 時間以内に発注されている。

当社は、ツールの市場閉鎖の売り呼び値レベルでの総ポジションに 1 ピップ（売り注文の場合）を引いた注文、またはツールの市場閉鎖の買い呼び値レベルでの総ポジションに 1 ピップ（買い注文の場合）を加えた注文に含まれる注文については、「利益を得る」を設定する権利が有する。

5. 資金の入出金

5.1. 顧客の取引口座への入金

5.1.1. 顧客は、個人エリアで利用可能な方法および決済システムを使用して、取引口座に資金を入金することができます。

5.1.2. 自動的に入金することができない場合は、当社の財務部門が作成後 2 営業日以内に要求を処理する。

5.2. 顧客の取引口座からの出金

- 5.2.1. 顧客は、本契約の第 5.1.1 条に従って利用された支払システムにのみ、口座から出金することができる。
- 5.2.2. 口座への入金が必要な方法で行われた場合、出金は入金総額に応じた比率で同じ方法で行われる。
- 5.2.3. 例外的な場合（不可抗力、支払システムの終了など）、当社は、この支払いシステムでの顧客の出金を拒否することができる。状況によって、そのような場合は個別に決定される。
- 5.2.4. 当社の出金ポリシーに応じて、出金要求は、出金要求の受理から 2 営業日以内に処理されます。
- 5.2.5. 当社は、当社の独自の裁量により、顧客の入出金の正当性を検証し、また適用される規制を順守するために、顧客の収入源および資金源についての情報を要求することができます。
- 5.2.6. 口座にデビットカードまたはクレジットカードで少なくとも 1 回入金された場合、口座からの出金は、顧客の個人口座にのみ行われることがある。デビットカードまたはクレジットカードを介して少なくとも 1 回入金された口座の内部転送サービスは、淡色表示される。
- 5.2.7. 口座にデビットカードまたはクレジットカードで入金した場合、出金を処理するにはカードコピーが必要である。コピーには、カード番号の最初の 6 桁と最後の 4 桁、カード所有者の氏名、有効期限、カード所有者の署名が含まれていなければならない。
- 5.2.8. 口座がデビットカードまたはクレジットカードで入金され、入金日から 1 年以内に出金要請が提出された場合、その資金はカードに返金されます。初回入金額の最大 100% をカードに返金することができます。初回入金額を上回る金額は、全額もしくは一部が銀行送金で引き出されます。
- 5.2.9. 当社は、当社のプラットフォーム上で顧客の取引活動の真実性および一貫性を確認するためには、顧客の取引口座および決済システムに関する金融オペレーションを照合する権利を留保します。
- 5.2.9.1. 矛盾した取引が発生した場合、当社は支払いシステムの記録にない、またはキャンセルされた（チャージバック）いかなる財務活動も取り消すことがあります。
- この場合、同社は未確認の資金による取引をキャンセルする権利、パートナーコミッション、自己回帰手数料、プロモーションおよびボーナスロットなど、これらの業務に関連する支払いをコールバックする権利も留保します。
- 5.3. 内部転送:**
- 5.3.1. 内部転送は自動ではない。
- 5.3.2. 第三者間の転送は不可能である。
- 5.4. 金融的保証**
- 5.4.1. 金融的安定をもたらすために、当社は顧客から取引口座の登録時に提出された個人データの検証の確認を要求する権利を有する。この目的で、当社はいつでも公証人の認定を受けたパスポートまたは同等の書類のコピーを（当社の裁量で）顧客に提出するよう求めることがある。
- 5.4.2. 当社は、第三者への入出金を禁ずる権利を有する。

6. 手数料とその他の費用

- 6.1. 顧客は、契約書の仕様書に記載されている手数料及びその他の費用を当社に支払うものとする。当社は現在のすべての手数料及びその他の費用をウェブサイトで公表している。
- 6.2. 当社は、顧客の事前通知なしに手数料及びその他の費用の規模を変更する権利を有する。すべての変更は、当社のウェブサイト上、「当社のニュース」セクションや契約書の仕様書に掲載されている。
- 6.3. 適用される当社の規則及び規定がすべて遵守されている場合、当社は顧客の取引で受領した利益、手数料及びその他の費用に関する報告を顧客に開示する責任を負わない。
- 6.4. スワップフリー口座は、以下の条件で提供される。**
- 6.4.1. スワップフリー口座はイスラム教徒のみが利用できる。
- 6.4.2. 長期的な戦略（2日間以上開いている取引）について、当社は、注文が開かれた総日数の固定料金を請求する。料金は固定され、米ドルで取引の1ポイント値に取引の通貨ペアスワップポイントのサイズを掛けた値として決定される。本料金は利息ではなく、取引が売買されているかどうかによって異なる。
- 6.4.3. 「Forex Exotic」と CFD の取引では、スワップフリーオプションは利用できません。
- 6.4.4. 顧客は、FBS のスワップフリー口座を開設することで、イスラム教徒であることを保証し、また、本契約の第 6.4.2.条件に従って電子メールで顧客に通知して、いつでも当社が取引口座から手数料を引き落とすことができることに同意する。
- 6.4.5. 検出時：
- 6.4.5.1. アービトラージオーダーを実行するためのスワップフリーアカウントの使用。
- 6.4.5.2. キャリー取引関連戦略の使用
- 6.4.5.3. 追加利益を得るためのスワップフリーオプションの意図的な使用
- 当社はクライアントにスワップフリーサービスを提供することを拒否する権利を留保するとともに、p. 6.4.2、顧客に電子メールで通知します。

7. 顧客と当社の間でのコミュニケーション

- 7.1. 当社は以下のコミュニケーション手段を使用して顧客に連絡する。
- 取引プラットフォーム上の内部電子メール（当社から顧客へ）；
 - 個人エリアで実現される企業チャット；
 - 電話；
 - 郵便；
 - 当社ウェブサイトの関連セクションでの告知；
 - 企業チャット；
 - 顧客に連絡するために、当社は、口座開設時または本規則に従って変更された顧客の連絡先を使用するものとする。

7.2. 顧客のニーズに迅速に対応できるように、当社は顧客に回答する際に次の優先順位を設定する：顧客が取引を行われるコミュニケーション手段：オンラインチャット（個人エリアから）が先着順で利用され、そしてフォーラムと電子メールからの質問が処理される。

7.3. 対応（書類、告知、通知、確認、報告書など）は、顧客によって受け入れられたものとみなされる：

- a) 電子メールを送ってから 1 時間後；
- b) 取引プラットフォームの内部電子メールで送信した直後；
- c) 電話で会話を終えた直後；
- d) 郵便での発送から 7 日後；
- e) 当社ウェブサイトに掲載してから 1 時間後。

7.4. 顧客によって実行されるすべての取引の機密性を提供するために、トレーダーの個人エリア及び取引端末へのアクセスは、パスワードによって保護される。顧客は、ログインとパスワードを保持する責任がある。

7.5. 顧客のすべての取引にセキュリティを提供する目的で、**当社との電話会話は**、磁気媒体または電子媒体に記録される。そのような記録は、当社のものであり、顧客が提出した注文の証拠となる。

8. 請求及び紛争の検討と解決

8.1. 注文に関する請求及び紛争の検討と解決。

8.1.1. 紛争状況が発生した場合、顧客は当社に対する請求を申し立てる権利を有する。請求は、請求の理由が現れてから 2 営業日以内に受け付けられる。

8.1.2. 請求は、本契約第 8.1.6.条に定める情報が含まれており、当社ウェブサイトの「注文に関する請求及び紛争」セクションにあるフィードバックフォームを通じて品質管理部門に送付しなければならない。他の方法で提出された請求はすべて考慮されないものとする。

8.1.3. 当社は、10 営業日以内に顧客の請求を検討する。顧客は、交渉を行い、すべての企業の要求に誠意を持って回答しなければならない。

8.1.4. 請求の検討は、顧客がすべての企業の要求に回答するまで一時停止される。

8.1.5. 以下の場合には苦情は否定され、顧客の口座が解約されることがあります。

ア) 顧客は、要求を受理した日から 5 日以内に、当社の任意の要求および/またはすべての要求に対して答弁をしなかった場合。

イ) 当社は、顧客が当社のプラットフォームにアクセスするために複数のデバイスを使用していたこと、および/または通常行われる顧客の行為との一貫性がない複数の IP からプラットフォームにアクセスしていることを発見すること、および/または顧客の口座が漏洩または第三者による不正アクセスする疑いがある場合。

ウ) 当社は、顧客が責任を取って第三者に自分の口座へのアクセスを提供したと信じるに足りる正当な理由がある場合。

8.1.6. 顧客の請求は、以下を含む必要がある：

- a) 氏名；
- b) 口座番号；
- c) 紛争状況が発生した日時；
- d) 疑問のある注文のチャッカー；
- e) 請求の説明。

8.1.7. 請求が本契約の第 8.1.2.条及び第 8.1.6.条に従わない場合、当社は本請求を取り下げる権利を有する。

8.2. サービスの質に対する請求検討手順

8.2.1. 顧客はサービスの質に対する請求を有する場合、当社ウェブサイトにあるフィードバックフォームを通じて品質管理部門に通知する権利がある。アドレスメニューで「サービスの質に対する請求」セクションを選択してください。本アドレスに送られたすべての請求は、品質管理部門の専門家によって詳細に検討される。

8.2.2. 当社は、10 営業日以内にサービスの質に対する請求を検討する。審査結果により、審査結果についての通知は、口座開設時に記載された個人エリアの顧客連絡先に送付されるものとする。

8.2.3. 顧客の請求は、以下を含む必要がある：

- a) 氏名；
- b) 口座番号；
- c) 紛争状況が発生した日時；
- d) 顧客が連絡したサービスサポート部門名；
- e) 通信方法（電話、個人エリアでのライブチャット、当社ウェブサイトでの企業チャット、他の通信方法）；
- f) 状況説明及び請求の本質。;

8.3. 請求の妥当性を証明する情報源

8.3.1. 紛争状況を検討しながら、主要な情報源がサーバーログファイルである。紛争状況を検討する時、サーバーログファイルに関する情報は、顧客端末ログファイルの情報を含む他の引数よりも最優先権を持っている。

8.3.2. サーバーログファイルが顧客の善意を証明する記録がない場合、これは請求を無効にするための基礎をもたらす。

8.4. 補償給付

8.4.1. 請求が証明されていることを確認する必要がある。支払いは、顧客の取引口座に追加された補償給付でのみ実行される。

8.4.2. 補償は、顧客がある取引をする意図があったが、何らかの理由で行わなかった場合、顧客が受け取っていない利益を埋め合わせしない。

8.4.3. 当社は、顧客に対する非金銭的損害を補償しない。

8.4.4. 当社は、紛争状況に関する前向きな決断を下したから 1 営業日以内に顧客取引口座に補償金を追加する。

8.5. 請求の検討拒絶

8.5.1. 本契約の第 7.1 条に従って、サーバーの定期メンテナンスに関する通知が取引プラットフォームの内部電子メールまたは他の手段を用いて送信された場合、本メンテナンス中に提出された未処理注文に対する請求は受け入れない。その通知の非受信は、請求の理由ではない。

8.5.2. デイラーが注文を実行する必要があった時間、また注文実行に関する通知がサーバーログファイルに記録された時間にかかわらず、注文実行期間に対する請求は受け付けられない。

8.5.3. 本契約に記載されていない紛争状況は、一般的な最善の手段に従って当社によって検討される。

8.6. 市場外の相場により顧客の注文がオープン、クローズ、または変更された場合、当社はスパイク前の注文状況に戻す権利を有する。

9. リスク

顧客は、以下を含む世界金融市場における取引の実行に関連するリスクについて通知されていることを確認する。

レバレッジのリスク

9.1.1. 「マージン取引」の条件に基づいて取引を行っている間に、レートの比較的小さな変化は、レバレッジ効果による顧客取引口座残高に強く影響する可能性がある。顧客のポジションに対する市場の動きがある場合、最初の入金額及びオープン注文を支持する他の追加入金の金額での損失を負担する可能性がある。顧客は、すべての金融ツールの使用、及び関連する取引戦略の選択についてリスクを負うものとする。

9.1.2. 損失の可能性を排除するために、マージンレベルを 100% 以上に維持することと、ストップロス注文を提出することが推奨される。

9.2. 金融ツール変動性のリスク

9.2.1. 幅広いツールは、利益を得る確率が高いことと取引の損失をもたらすことを意味する、日中の大幅な金利変動をもたらす。

9.3. 技術的リスク

9.3.1. 顧客は、顧客側からの情報や通信、電気、その他のシステム障害のために金銭的損失のリスクを受け入れる。

9.3.2. 顧客は、顧客端末を用いた取引中、以下の理由で発生できる金銭的損失のリスクを受け取る。

- a) ハードウェア、ソフトウェア、及び顧客側からの接続不良；
- b) 顧客機器の誤動作；
- c) 顧客端末設定の誤り；
- d) 顧客端末のバージョンはタイムリーにしていない；
- e) 端末にインストールされているサポートに記載されている説明書に関する顧客の知識不足。

9.4. 不規則な市況のリスク

顧客は、通常とは異なる市場条件で、顧客注文の処理時間が増加し、スプレッドが広がり、実行相場がフロアの相場と異なる可能性があることを承諾する。

9.5. 取引プラットフォームの技術的特質のリスク

9.5.1. 顧客は、サーバー上の注文待ち行列内に 1 つの注文しか存在しないことに同意する。また提出しようとする、新注文は拒否され、注文ウィンドウには「注文がロックされています」という通知が表示される。

9.5.2. 顧客は、相場フローに関する信頼できる情報源が、顧客にサービスを提供し、実際の口座で取引を行うメインサーバーであることを承諾する。顧客端末の相場データベースは、顧客端末とサーバーとの間の接続が不安定な場合には相場フローの相場の一部が顧客端末に達しないことがあるため、相場フローに関する正式な情報源としないものとする。

9.5.3. 現在の原債権の金利は、当社が受領した相場に基づいて当社が算出したものである。市場価格決定に関するすべては、当社が自ら責任を負うこととなる。

9.5.4. 顧客は、当社が顧客に提供した相場を正しい相場として無条件で受け入れる。当社が提供する相場が他の情報源の相場と異なることに関する請求は考慮することはできない。

9.5.5. 当社は、「市場外の相場」や「不規則な市況」の定義に該当し、或いは本契約や本契約の「定義及び用語」のセクションで「明瞭なエラー」が定義されている場合、期間を問わず、提供された相場を再検討し、かかる相場で実行される取引の決算結果を修正する権利を留保する。

9.5.6. 当社は、ハードウェアまたはソフトウェアの不具合により取引サーバー上での予定外の取引停止が発生した場合、相場フロー履歴の連続性を再確立するために、サーバー上の相場データベースを他の情報源と同期させる権利を留保する。この場合、当社は、この期間内に実行された顧客取引の決算結果を修正する権利を保持するが、義務を負わないものとする。

9.5.7. 顧客は、注文の送信/変更/削除のウィンドウを閉じること、注文の開閉するウィンドウは、既に処理のためにディーラーに提出されている注文をキャンセルしないことを承諾する。

9.5.8. 顧客は、ディーラーによる前回の注文処理の結果に関する情報を受け取る前に、2 回目の注文を提出した場合に計画外の取引を実行するリスクを受け入れる。

9.5.9. 顧客は、注文が実行された後に処理のために提出された未注文レベル及びストップロス注文レベルや利益を得る注文レベルを同時修正する注文は、本注文のオープンポジションのストップロス注文レベルや利益を得る注文の修正するレベル部分でのみ変更される。

9.5.10. 顧客は、未注文又はストップロス注文や利益を得る注文を相場フローの現在の相場と同じレベルで提出した場合、注文は、本契約の第 4.5.条に定める条件が満たされていれば、注文発動に向けて新たなティックが発生した場合にのみ実行される。

9.6. 通信障害のリスク

9.6.1. 顧客は、当社からのメッセージを遅延で受信したか受信できなかったための金銭的損失のリスクを受け入れる。

9.6.2. 顧客は、電子メールで送信された暗号化されていない情報は、不正アクセスから保護されていないことを承認する。

9.6.3. 顧客は、メッセージ送信してから 3 暦日以内に、当社が顧客端末の内部メールで受信したメッセージを削除する権利があることに同意する。

9.6.4. 顧客は、当社から受けた秘密情報を保有する責任を負い、取引口座へ第三者の不正アクセスによる金銭的損失のリスクがあることを承認する。

9.7. 不可抗力のリスク

9.7.1. 顧客は、不可抗力によってもたらされる金銭的損失のリスクを受け入れる。

10. 不可抗力

10.1. 不可抗力には、以下のものが含まれるが、これらに限定されない：当社の合理的な意見によって市場または市場の 1 以上のツールの不安定化、事業活動の中断、市場の清算又は閉鎖、或いは当社が相場を設定する事象が存在しないか、またはどの市場でも、又はそのような事由に関して非標準取引条件の導入されている原因となる行動や事象、状況である。（ストライキ、暴動、大騒動および市民騒動、テロ行為、洪

水、異常気象、地震、火災、労使間の紛争、事故、政府の行動、接続失敗、停電、機器及びソフトウェアの故障など。ただし必ずしもこれらに限定されない）。

10.2. 十分な根拠に基づいている当社は、不可抗力の発生状況の範囲を定める権利を有する。不可抗力の場合、当社は誠実に不可抗力の事情について顧客に通知する。

10.3. 顧客は、不可抗力の場合、事前通知なしに、どんな時にも当社が以下の行動（本契約に基づく他の当社の権利を制限なしに）を取る権利を有することに同意する。

- a) マージン要求を増加させる；
- b) 会社が合理的に正しいと判断した相場で、オープンポジションの 1 つまたはすべてを閉じる；
- c) 不可抗力が当社に本契約の条件に従うことを許可しない限り、本契約のいずれかまたはすべての条件の適用を一時停止または変更する；
- d) 当社、顧客及びその他の顧客に対して当社が合理的に正しいと判断した行為を行うか否か；
- e) 不可抗力の範囲に入るすべての顧客取引の金銭的成果を、相場の変更、注文の開閉、または注文の完全な削除することによって再考する

11. 定義及び用語

売り呼び値	相場の中で最も高い相場。顧客が購入できる相場。
裁定	裁定取引を用いる取引戦略
裁定取引	資産がある市場で購入され、同時にそのアナログ資産は他の市場で販売されること。したがって、資産の価値差は、異なる株式に固定されている。この戦略の結果として、将来の市場進捗ポートフォリオに関係なく、価値はおおよそ固定されている（相反取引注文による補償の結果として）。また、注文は、注文の開閉する時に、以下の 2 つの関連市場の相場間に大幅な価格差があり、ある市場でアナログ金融資産を売る（買う）ことなく、他の市場で金融資産を買う（売る）だけの場合には、裁定取引としてみなされる。
買い呼び値	相場の中で最小相場。顧客が販売できる相場。
相場データベース	相場フローに関する情報。
基準通貨	通貨ペアの左側の通貨 1 単位である。顧客が建値通貨でこの通貨を「売り」「買い」できる。
残高	取引口座上のすべての完全取引と取引外の合計決算結果
バー	トレーディング・グラフの要素で、開閉時の相場、及び確定期間の最大と最小相場を含む。
ファストマーケット	<p>短期間に極端なレートの変化が発生する市場の状態。高い頻度で、「ファストマーケット」は価格差を伴う。原則として、以下の1つ以上のイベント直前や直後に発生する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争や軍事行動の開始； ・世界経済に大きな影響を与える国の経済パラメーターの公表； ・中央銀行とその委員会による金利決定の宣言； ・中央銀行の取締役、世界経済に大きな影響を及ぼす国の大統領と財務大臣の演説や記者会見； ・国家機関による通貨介入； ・国家（州）レベルでのテロリズム行為； ・犠牲地域で緊急規則（または同様制限規則）を課す自然災害；

- ・政治または不可抗力の事象：政府の執行部代表者の辞任及び任命（選挙結果を含む）；
- ・ツールレート運動状態に大きな影響を与える他の事象。

建値通貨	通貨ペアの右側の通貨 1 単位である。顧客が建値通貨で基準通貨を「売り」「買い」できる。
通貨ペア	他の通貨に対する 1 つの通貨価値の変化を基礎とする取引量。
トレーリングストップ値	顧客によって設定されたトレーリングストップのパラメーター。
有効期限	特定の資産を取引するために割り当てられた取引時間の終了。取引時間終了後、各契約の取引は継続不可能になる。
口座種類	最低入金金額に基づいて形成される顧客に利用可能な条件、サービスの蓄積。各口座種類には最低入金金額がある。最大入金額は、レバレッジの選択に依存する。
取引プラットフォーム時間	サーバーログファイル内の事象を修正するために使用されるタイムゾーン。
チャート	グラフィック形式で表示される相場フロー。各バーの高値は、期間内の最大買い呼び値である。安値は期間内の最低買い呼び値である。終値（クローズ）はバーの最終買い呼び値である。始値（オープン）はバーの最初買い呼び値である。
ディーラー	<ol style="list-style-type: none"> 1) 顧客がマージン取引の条件に基づいて取引を行うための法的基盤を規制する契約を結んでいる会社； 2) 顧客の要求及び注文を処理し、注文、ストップアウト、マージンコールを実行する取引サーバーや会社従業員。
ロングポジション	レート上昇を期待する買いツール。通貨ペアに適用できる：建値通貨のために買い基準通貨。
クローズポジション	完了したトランザクションの 2 番目の部分の結果。
リクエスト（要求）	ディーラーに相場を受け取るための指示。要求により、顧客は注文を行う責任を負わない。
ツール	通貨ペアまたは差額契約。
口座履歴	取引口座の完了した取引及び非取引外の一覧表。

顧客	マージン取引の条件に基づいて取引を行うために、ディーラーとの契約を結んだ法人または個人。
顧客端末	メタトレーダー4.0は、金融市場における買い呼び値に関する情報（当社が定める量で）をオンラインで受け取ることができ、市場の技術分析を実行し、取引注文を行い、注文を提出、変更、削除することができるソフトウェア製品である。ディーラーと当社からのメッセージを受け取ることもできる。メタトレーダー4.0は、ウェブサイトで自由にアクセスできる。
ショートポジション	レート低下をを期待する売りツール。通貨ペアに適用できる：建値通貨のために売り基準通貨。
差額契約	株式、先物、貴金属、株価指数などのベース資産（基本契約の差額に基づく資産）の基礎の変更に基づく取引を実行する目的。
クォーティング	クライアントに注文を行うための相場を提示するプロセス。
レバレッジ	保証額と取引量との比率。
レート	1) 通貨ペアの場合：通貨形式で表される基準通貨単位の値； 2) 差額契約の場合：通貨形式で表される基本資産単位の値。
顧客ログファイル	顧客端末によって作成されたファイルで、顧客からディーラーに送信されたすべての要求と注文を最新のものに登録するもの。
サーバーログファイル	サーバーによって作成されたファイルで、顧客からディーラーに受け取ったすべての要求と注文を最新のものに登録し、また処理結果を記録するもの。
ロックされたポジション	同取引口座で同取引ツールのために開かれた同数のロングポジションとショートポジション。
ロット	取引プラットフォームで受け入れられた多数の株式、商品、基準通貨を識別する抽象的概念。
ロックされたポジションのマージン	ディーラーがロックされたポジションを開いて維持するために必要なセキュリティ。各ツールの契約仕様書に記載されている。
マージン取引	顧客が自己資金をはるかに超えた金額の取引を行うことができる場合、レバレッジを用いて取引を行うこと。

初期マージン	ポジションを開くためのセキュリティとしてディーラーが必要とする資金。各ツールの契約仕様書に記載されている。
必要マージン	オープンポジションを支持するためにディーラーによって要求された現金担保。各ツールの契約明細書に記載されている。
市場外の相場	<ul style="list-style-type: none"> ・かなりの価格ギャップの存在； ・短期間に相場が初期レベルにロールバックし、価格差を生み出すこと； ・相場が出現する前に、迅速な相場の動き欠如； ・相場の瞬間には、ツールレートに大きな影響を与える可能性のあるマクロ経済事象や企業ニュース不在のこと。 <p>当社は、市場外の相場に関する情報をサーバー相場データベースから削除する権利を有する。</p>
取引外業務	口座に入金すること（口座からの出金）または信用供与（返済）。
通常市場	「通常の市況」。
注文	価格が注文レベルに達すると、顧客からディーラーにポジションを開閉する提示のこと。
オープンポジション	完了した取引の最初部分の結果。
市場開放	週末、休日または取引セッション間の休憩後の取引再開。
未決注文	相場が注文レベルに達すると、顧客からディーラーにポジションを開く提示のこと。
変動利益/損失	現在の金利値でのオープンポジションの非固定利益/損失。
完了した取引	等量（ポジションを開いてポジションを閉じる）の2つの逆転取引で構成される。
相場フロー	取引プラットフォームに達する各ツールの相場。
フロー相場	要求なしで顧客に相場を提示方法。顧客がオンラインでディーラーの相場フローを監視するとき、いつでも取引を実行するための注文を提出することができる。
ポイント/ピップ	取引レートの最小単位のこと。
ロットサイズ	契約明細に固定された1ロットあたりの株式、商品、基準通貨の金額。

デベロパー	「MetaQuotes Software Corp」は取引プラットフォームである。
注文	顧客からディーラーにポジションの開閉、注文レベルを設定、取消または変更する提示のこと。
通常と異なる市場条件	「薄型市場」または「ファストマーケット」を参照ください。
フリーマージン	新しいポジションを開く時に使用できる取引口座での資金。次の公式で定義される。 $\text{フリーマージン} = \text{自己資本} - \text{マージン}$
サーバー	顧客の要求と注文を処理するソフトウェア「メタトレーダーサーバー4.0」は、オンラインで金融市場における買い呼び値について（当社が定めた量で）情報を提供し、顧客とディーラーの間で債務を記録し、制約条件を遵守する。
エキスパート・アドバイザー	顧客端末を用いてサーバーに要求および注文を送信する、特殊言語「MetaQuotes Language 4」のソフトウェア形式での取引口座管理戦略。
スパイク	「市場外の相場」を参照ください。
契約明細書	各ツールの主な取引条件（スプレッド、ロットサイズ、取引の最小量、取引量の変更ステップ、初期マージン、ロックされたポジションなど）。
紛争状況	1) 顧客は、ディーラーの行動または行為欠如の結果として本契約の1つ以上の条項を破ったと信じる状況； 2) ディーラーは、顧客の行動または行動欠如の結果として本契約の1つ以上の条項を破ったと信じる状況。
スプレッド	ピップで表される買値(Ask)と売値(Bid)の価格差をいう。
口座	完了した取引やオープンポジション、取引外の業務や注文、残高の状況を反映する、取引プラットフォームにおける業務のユニークな個人の口座レジスタであること。
口座種類	最低入金金額に基づいて形成される顧客に利用可能な条件、サービスの蓄積。各口座種類には最低入金金額がある。最大入金金額は、レバレッジの選択に依存する。
ティックャー	取引プラットフォーム内の各オープンポジションまたは未決注文に与えられたユニークな識別番号。

薄型市場 長期間にわたり、相場が通常の市況よりも取引プラットフォームに入ることにはめったにない市場条件である。

取引	ツールを売買する顧客の活動。
取引プラットフォーム	オンラインで金融市場における買い呼び値、取引の実行、顧客とディーラーの間で債務の記録についての情報を提供し、顧客とディーラーの間で債務を記録し、制約条件を遵守するソフトウェアとハードウェアの集積である。本契約の目的の簡略化された形式では、「サーバ」と「顧客端末」で構成されている。
取引口座	完了した取引やオープンポジション、取引外の業務、注文を反映する、取引プラットフォームにおける業務のユニークな個人レジスタであること。
注文レベル	注文書に記載されている相場。
不可抗力	予見または防止できなかった出来事。不可抗力についての詳細は本契約の第10条を参照ください。
市場外の相場に先行する相場	市場外の相場ので1分のバー先行していた1分のバーの終値。
価格ギャップ	2つの状況のいずれか： ・現在相場の買い呼び値は、前の相場の売り呼び値より大きい； - 現在相場の売り呼び値は、前の相場の買い呼び値よりも小さい。
市場開拓時に価格差	2つの状況のいずれか： ・本日の市場開拓時の相場の買い呼び値は、終値相場の売り呼び値より大きい； ・本日の市場開拓時の相場の売り呼び値は、終値相場の買い呼び値よりも小さい。
明瞭なエラー	ディーラーが明らかに、指定された時間に市場相場レベルを誤って識別することに関連する顧客のポジションの開閉、又は行為瞬間における相場フローのツール相場と大幅に異なる相場でのディーラーによる顧客の注文の実行、或は他の行為または行為欠如。
売り呼び値	相場の中で最も高い相場。顧客が購入できる相場。
買い呼び値	相場の中で最小相場。顧客が販売できる相場。
自己資本	経常収支。次の公式で定義される。 $\text{自己資本} = \text{残高} + \text{変動利益} - \text{変動損失}$
ヘッジ対象マージン	ディーラーが要求するロックされたポジションを開いて維持するセキュリティ。各ツールの契約仕様書に記載されている。

ロック	「ロックされたポジション」を参照ください。
市場の実行	流動性プロバイダーの最高願で顧客注文の実行。
ロング	「ロングポジション」を参照ください。
ショート	「ショートポジション」を参照ください。
マージンレベル	自己資本と必要マージンとの比率で、パーセントで表す次の公式で定義される マージンレベル = (自己資本/マージン) * 100%。
マージン・コール	ディーラーがフリーマージンの不足のために顧客のすべてのオープンポジションを閉じる権利が有するが、責任を負わない口座の条件である。それによって、マージン・コール状況が発生するマージンレベルが本契約に記載されている。
契約仕様	各取引ツールの主な取引条件（スプレッド、ロットサイズ、ポジションの最小量、初期マージン、ロックされたポジションのマージンなど）。
スパイク	「市場外の相場」を参照ください。
ストップアウト	サーバーによって生成される強制的なポジション修了指示。
スワップ	保持ポジションの一晩またはロールオーバーの金利。スワップは正または負のいずれかになる。各ツールの「スワップ」値を表示する表は、FBSのウェブサイト提供されている。
トレーリングストップ	ストップロス注文の実行は以下のアルゴリズムがある： ・オープンポジションの利益がトレーリングストップ値を超えていない場合は、何もしない。 ・オープンポジションの利益がトレーリングストップ値を超えたら直ちに、トレーリングストップ値として現在相場から遠い価格でストップロス注文を提出する注文をサーバーに送信する； ・トレーリングストップ値よりも設定されたストップロス注文から離れている相場が受信されると、すぐにストップロス注文レベルを変更し、トレーリングストップ値として現在相場から遠くに設定するため、サーバーに注文を送信する。 トレーリングストップ機能は、顧客端末が有効にされ、インターネットに接続され、サーバーの認証が成功した場合にのみ機能する。